

第35回全国健康福祉祭ソフトボール大会 大分県予選会実施要項

- 1 主催 (一社)大分県ソフトボール協会
- 2 主管 津久見市ソフトボール協会
- 3 後援 大分合同新聞社
- 4 期日 令和4年11月5日(土)・11月6日(日) 予備日 12日(土)
- 5 会場 津久見彦ノ内グラウンド・津久見西ノ内グラウンド
- 6 参加資格 令和4年度(一社)大分県ソフトボール協会に登録したシニア・ハイシニアチームであること。
- 7 チーム編成 (1) 監督1名・コーチ2名・スコアラー1名・選手25名以内とする。但し、監督・コーチ・スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をすること。
(2) 監督・コーチは原則として公認指導者の有資格者でなければならない。
監督・コーチが資格を有しない時は、チーム内に公認指導者が在籍して当日ベンチ入りしていること。
大会申込書に有資格者の認定番号を記入し認定証のコピー等認定番号が確認できるものを持参すること。
(3) 試合中ベンチに入ることのできるスコアラーは、公式記録員の有資格者であること。
- 8 競技規則 2022年度(財)日本ソフトボール協会オフィシャルルールを準用する。
(1) 投捕間距離は13.11mとする。
(2) 金属製のスパイクは禁止する。
(3) 打者・走者・次打者およびベースコーチは、ヘルメット(両耳付き)を着用すること。
(4) 捕手は、ヘルメット・スロートガード付マスク・プロテクター及びレガースを着用すること。
- 9 競技方法 (1) トーナメント方式で、7イニングを行う。ただし試合時間が70分を超えた場合は新しい回に入らない。同点の場合は抽選とする。決勝戦のみタイブレーカーを2回まで適用し同点の場合は抽選とする。
(2) 3回15点、4回10点、5回7点以上の差を生じた場合は、ワールドゲームを適用する。(決勝戦も含む)
- 10 大会規定 (1) 参加者の年齢は、昭和39年4月1日以前に生まれた人とする。
(2) 使用球は、(財)日本ソフトボール協会検定ゴム3号球とし主催者で用意する。
又、投手用ロジンはコロナ対策の為各自で用意し、試合前に審判員に確認を受ける事。
(3) 監督・選手は統一されたユニホームを着用し、ユニホームナンバー(背番号及び胸番号)を付ける。番号は監督30・主将10・選手は1~99とする。
- 11 申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入して10月21日(金)までに必着するよう下記宛に提出すること。

※申込書についてはメールでも受付可能です。メールでの提出の場合、試合当日参加申込書に自署または押印をお願いします。

参加料については、下記口座への振り込みも可能です。その場合は振込完了時に下記宛てにご連絡をお願いいたします。

〒879-2446 津久見市大字下青江 3891 番地 龍南運送(株)内

津久見市ソフトボール協会 小手川裕記

TEL:0972-82-5281 携帯:080-8378-3105

mail : y-kotegawa@ryunan.com

振込先：大分銀行津久見支店 普通預金 0265939

津久見ソフトボール協会 会計 小手川裕記 (ツクミソフトボールキョウカイケイコテガワユウキ)

- 12 参加料 1チーム ¥15,000 参加料は必ず現金書留で納入すること。大会中止以外払い戻しはしない。
- 13 組合抽選 10月24日(月) 主管支部にて公開代理抽選を行い、組合せ、試合時刻、場所などをチームに文書で通知する。
- 14 傷害処置 チームでスポーツ傷害保険に必ず加入すること。
- 15 その他 (1) 優勝チームは令和5年10月28日(土)~31日(火)に愛媛県今治市で行う全国大会に出場する権利と義務を負うものとする。
(2) 小雨決行とする。その際運営上必要と認められる場合は、試合時間等は主催者において一部変更することがある。
又、小雨時は試合前のフィールドングを行わないことがある。
(3) 無通告で棄権したチームは、ペナルティとして、次年度の本大会に参加することができない。やむを得ず棄権するチームは、試合前日までに必ず通告すること。
(4) 九州大会以上に出場するチームは、チーム旗又は大分県協会旗を持参して入場行進に使用することが義務付けられているので、忘れずに持っていくこと。協会旗が必要な場合は県協会に連絡のこと。
※雨天等で試合実施が危ぶまれる場合、当日午前6時に決定しますので下記へ連絡下さい。

小手川裕記：080-8378-3105 石堂裕：090-1972-7389

※感染症(COVID-19)対策は日本協会の対策指針に基づいて大会を開催する。

[感染拡大予防ガイドラインは、ホームページに記載されています。]